浜田市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則をこ こに公布する。

令和7年9月30日

浜田市長 久保田 章 市

浜田市規則第39号

浜田市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則

浜田市職員の育児休業等に関する条例施行規則(平成 17 年浜田市規則第 40 号)の一部を次のように改正する。

第2条の2の見出し及び同条第1項中「第2条第4号ア(イ)」を「第2条 第5号ア(イ)」に改める。

第15条に次のただし書を加える。

ただし、第1号及び第3号に掲げる場合において、失効し、又は取り消される育児短時間勤務の1週間当たりの勤務時間及び承認に係る期間の末日(当該育児短時間勤務が延長されている場合にあっては、延長された期間の末日)が、引き続いて承認される育児短時間勤務の1週間当たりの勤務時間及び期間の末日と同一である場合にあっては、辞令書に代わる文書の交付その他適当な方法をもって辞令書の交付に代えることができる。

第16条の2中「次の各号のいずれにも該当する非常勤職員」を「1週間の 勤務日が3日以上とされている非常勤職員又は週以外の期間によって勤務日 が定められている非常勤職員で、1年間の勤務日が121日以上であるもの」 に改め、同条各号を削る。

第17条第1項中「承認の請求」の次に「、法第19条第2項の規定による 申出及び同条第3項の規定による変更」を加え、「部分休業承認請求書」を 「部分休業簿」に改める。

様式第5号を次のように改める。

附則

この規則は、令和7年10月1日から施行する。

# 部 分 休 業 簿

申出対象期間	年度			_	
職員	Ē	沂属	氏名		
柳貝					
1 請求に係	氏名	続柄等	生年月日		
る子			年 月 日		
	申出月日	申出の内容 ((1)又は(2)を記入)	※ 申出の内容(変更後の内容		
2 申出			(1) 1日につき2時間を超え	ない範囲内	
	月月	1	(2) 1年につき規則で定める	時間(10日相当)を超えた	ない範囲内
	変更月日	変更後の内容	変更が必要な事情	特別の事情の有無	所属長
3 変更	<b>发</b> 欠 万 口	((1)又は(2)を記入)	変 欠 が 必 安 な 事 情	(有又は無を記入)	印
(第1回目)	月目	1			
	亦軍口口	変更後の内容	水田より田と市は	特別の事情の有無	所属長
4 変更	変更月日	((1)又は(2)を記入)	変更が必要な事情	(有又は無を記入)	印
(第2回目)	月 目	1			
5 備考					

(注)1 申出、変更又は請求に係る子の氏名、職員との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する

生(産)証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書などのいずれか)を添付すること(写しでも可)。

- 2 第1号部分休業の承認の請求の場合は第2面、第2号部分休業の承認の請求の場合は第4面を用いること。
- 3 第1号部分休業の承認が、職員からの請求に基づき取り消された場合は、その旨を第3面に記入すること。

## 第1号部分休業の承認の請求の場合

# 年度

	※ 部分休業の承	(認の請求を	とする期間					
整理番号	月日	毎日/曜日等	時間	※請求 月日	※ 請求者	承認の 可否	所属長	備考
1	月 日から		時 分から	月日				
1	月 日まで		時 分まで	Д				
2	月 日から		時 分から	月日				
2	月 日まで		時 分まで	Д				
3	月 日から		時 分から	月日				
3	月 日まで		時 分まで	Д				
4	月 日から		時 分から	月日				
4	月 日まで		時 分まで	Д				
5	月 日から		時 分から	月日				
	月 日まで		時 分まで	Д				
6	月 日から		時 分から	月日				
	月 日まで		時 分まで	Д				
7	月 日から		時 分から	月日				
1	月 日まで		時 分まで	Л				
8	月 日から		時 分から	月 日				

	月日まで	時 分まで	
9	月 日から	時 分から 月 月	
9	月日まで	時の分まで	
1.0	月 日から	時 分から 月 F	1
10	月 日まで	時分まで	

<sup>(※</sup>印の欄は職員が記入又は押印する。)

## 第1号部分休業の承認の取消しの場合

# 年度

整理	※ 部分休業の承認	の取消しの期間	※ 請求者	所属長	/+t- +z
番号	月日	時間	印	印	備考
1	月 日から	時 分から			
	月 日まで	時 分まで			
2	月 日から	時 分から			
<u> </u>	月 日まで	時 分まで			
3	月 日から	時 分から			
J	月 日まで	時 分まで			
4	月 日から	時 分から			
4	月 日まで	時 分まで			
5	月 日から	時 分から			
J	月 日まで	時 分まで			
6	月 日から	時 分から			
0	月 日まで	時 分まで			
7	月 日から	時 分から			
•	月 日まで	時 分まで			
8	月 日から	時 分から			
0	月 日まで	時 分まで			

0	月 日から	時 分から	
9	月 日まで	時 分まで	
1.0	月 日から	時 分から	
10	月 日まで	時 分まで	

(※印の欄は職員が記入又は押印する。)

第2号部分休業の承認の請求の場合

年度

第2号部分休業の時間数 時間 分

	1 - 1 - 1			5 3 3 :							70 <b>-</b> 3 HP 23 F		1	. 3 [6]
整理	※ 部分	·休業の承 期		求をする	※ 請?		※ 残		※ 請		※ 請求者	承認の	所属長	備考
番号	月	日	時	間	时间	時間数時間数		月	口	印	可否	印		
1	月	日から	時	分から	時間	八	時間	>	月	日				
1	月	日まで	時	分まで	1411	分	时间	分	月	Д				
2	月	目から	時	分から	時間	分	時間	分	月	日				
2	月	目まで	時	分まで	时间	カ	时间	N	Л	Н				
3	月	目から	時	分から	時間	分	時間	分	月	日				
J	月	日まで	時	分まで	h4.1 lt1	时间 刀	⊬/J [H]	)J	Л	Н				
4	月	目から	時	分から	時間	分	時間	分	月	日				
4	月	日まで	時	分まで	144 [11]	7,1			Л	Н				
5	月	日から	時	分から	時間	分	時間	分	月	日				
	月	日まで	時	分まで	H/J [H]	),	h/1 [H]	)J		Н				
6	月	日から	時	分から	時間	分	時間	分	月	日				
0	月	日まで	時	分まで	144 [11]	7,1	h4.1±1	71	Л	Н				
7	月	日から	時	分から	時間	分	時間	分	月	日				
,	月	日まで	時	分まで	H4】	Ŋ	₩41月	N		Н				

8	月	日から	時	分から	時間	$\triangle$	時間	分	н	日		
	月	目まで	時	分まで	时间	時間 分	时间	N	月	Н		
9	月	日から	時	分から	時間	分	時間	分	н	П		
9	月	日まで	時	分まで	14月	7	144 [1]	カ	月	日		
1.0	月	日から	時	分から	吐睭	$\wedge$	n±. 88	>	п	п		
10	月	日まで	時	分まで	时间	時間 分	時間	分	月	日		

<sup>(※</sup>印の欄は職員が記入又は押印する。)